

【本件リリース先】

平成 28 年 10 月 28 日(金)15:00

(資料配付)

福島県政記者クラブ、

いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 28 年 10 月 28 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
廃炉国際共同研究センター

事故廃棄物の安全管理に関する研究カンファレンス(RCWM2016)
の開催について(取材案内)

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃炉を進めるためには、国内外の英知を結集し、現状のニーズや将来予想される課題について認識共有を進め、基礎基盤から実用に至る研究開発を強化する必要があります。

このため、廃炉国際共同研究センター(CLADS)では、廃止措置の加速化や人材育成に資するため、国内外の研究協力を進めており、今般、福島第一原子力発電所事故廃棄物の現状と各国の放射性廃棄物管理に関する経験を有する専門家が会して意見交換を行い、研究を活発化させることを目的として、国際カンファレンスを下記のとおり開催します。

つきましては、標記カンファレンスについて、下記のとおり取材の御案内をさせていただきます。

記

1. 開催概要

(1) 名称 : 事故廃棄物の安全管理に関する研究カンファレンス

(RCWM2016 : Research Conference on Post-accident Waste Management Safety)

(2) 日時 : 平成 28 年 11 月 7 日(月) 13 時 00 分~18 時 00 分

(3) 場所 : いわき産業創造館(LATOV)6 階 企画展示ホール

(福島県いわき市平字田町 120)

(4) 参加者 : 日本、米国、仏国他からの海外参加者を含み約 60 名(見込み)

(5) プログラム : <別添1参照>

(6) 言語 : 本カンファレンスの使用言語は英語となります。

通訳はございませんので、予め御承知おき下さい。

2. 取材申込 : 取材を希望される方は、11 月 4 日(金)15 時までに FAX で

御一報いただけますと幸いです。 <別添 2 参照>

【本件に関する問合せ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構福島研究開発部門

(ワークショップの内容について)

廃炉国際共同研究センター(CLADS)研究推進室

担当:上原 TEL 0246-35-7805(ダイヤルイン)

(取材等について)

福島事業管理部 眞鍋 TEL 024-524-1060 FAX 024-524-1069

プログラム

11月7日(月)

○開会挨拶 (13:00-13:05)

○Management of Solid Waste Arising from Fukushima Daiichi Decontamination and Decommissioning (13:05-13:35)

(福島第一原子力発電所の廃止措置で発生する固体廃棄物の管理について)

東京電力ホールディングス(株) 小林達郎氏

○Activities of CLADS Waste Management Division (13:35-13:55)

(CLADS 廃棄物処理処分ディビジョンの活動)

日本原子力研究開発機構 芦田敬

○セッション1 Experiences of Waste Management in Countries

(欧米の廃棄物管理の経験と福島事故廃棄物への活用) (13:55-15:25)

1) Legacy Waste Management in the United States (米国におけるレガシー廃棄物管理)
SRNL(米国サバンナリバー国立研究所) R.Seitz 博士

2) Waste Management for Decommissioning in the UK (英国における廃止措置廃棄物管理)

NNL(英国国立原子力研究所) R.Orr 博士

3) Plan and Implementation of Waste Management in Finland

(フィンランドにおける廃棄物管理計画と実施状況)

VTT(フィンランド技術研究センター) K.Rasilainen 博士

休憩 (15:25-15:40)

○セッション2 Research Activities of Universities

(大学等における研究活動) (15:40-17:10)

1) Recovery and Volume-reduction Solidification of Radioactive Elements from Solid Waste (固体廃棄物からの放射性元素の回収と減容固化)

東京工業大学 竹下健二 教授

2) Rapid Analysis of Sr-90 (Sr-90 の迅速分析技術の開発)

福島大学 高貝慶隆 准教授

3) Activity of National Institute of Technology, Fukushima College

(福島工業高等専門学校における活動)

福島工業高等専門学校 鈴木茂和 准教授

○ポスター発表 (17:10-18:00)

以上

平成 28 年 月 日

事故廃棄物の安全管理に関する研究カンファレンス (RCWM2016)

<取材申込書>

送付先: 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門 福島事業管理部 行

(FAX 024-524-1069)

御希望の項目に○をつけてください。

開会挨拶()
福島第一原子力発電所での廃棄物の状況と管理()
CLADS 廃棄物処理処分ディビジョンの活動()
セッション1()
セッション2()

御社名 _____

(連絡先電話番号 _____)

取材者氏名

所属	氏名

- (1) 使用言語は英語です。通訳はありません。
- (2) 取材を希望される方は、11月4日(金)15時までに FAX で御一報いただけますと幸いです。